

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社共栄ビル・パートナーズ
所在地	福岡市南区向野 2 丁目 1 1 番 1 0 号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	その他
電話番号	092-562-7071
ホームページ	https://www.kyoei-bms.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	当社の経営理念である『共栄ビルでよかった』は従業員も包含した理念となっています。 「信頼型のマネジメント」を採用して風通しよく情報を共有することで、組織の問題を抑えストレスを軽減し、自ら率先して働くことができる環境創りを進めています。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当		具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																	
		環境	社会		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	・昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定を明確化している。 ・障がいのある人や外国人の雇用を推進している。 ・誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための責任者教育を実施している。 ・再雇用制度を導入している。							○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	・従業員のニーズに応じたフレキシブルな勤務体制を設定している。 ・職種に応じたフレキシブルな勤務体制を設定している。							○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記している。 ・差別やハラスメントに関する定期的な研修実施・相談窓口を設置している。 ・人権に関する社内研修を実施している。							○		○	○						○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	・残業時間の管理徹底・平準化へ取り組んでいる。 ・日々、定時退社を声掛けしている。 ・システム導入による労働時間の短縮などの働き方改革へ取り組んでいる。 ・休暇を取得しやすい人員体制を整備している。 ・禁煙の促進、受動喫煙の防止に取り組んでいる。 ・作業前の準備運動を推奨している。				○			○		○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	・外部研修の受講機会の提供、資格取得推進のための報奨金制度を整備している。 ・社内研修会を定期的に実施している。 ・良好な職場環境醸成、スキルアップなど、適切なマネジメント実施のための責任者育成教育を推進している。							○	○		○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	・システム導入によるペーパーレス化の促進及び再生用紙の利用を推進している。 ・ごみの適正な分別・処理を実施している。				○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	・LED照明の導入による省エネに取り組んでいる。 ・管理物件へ省エネ設備の導入を提案している。 ・従業員の公共交通機関利用の推奨及び社用車へのエコカー導入を推進している。 ・クールビズ・ウォームビズを推進している。									○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	・生物多様性に配慮した資機材の選定及び地産地消を推進している。								○					○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		・汚れた水をきれいにする資機材の選定及び購入を進めている。 ・従業員への節水の呼びかけ及び管理物件へ節水型機器の導入を提案している。								○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	・データ化した維持管理情報から想定されるリスクを洗い出し対策を講じている。 ・使用する資機材の取扱いマニュアルを作成している。				○										○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	・ユニバーサルデザインの勉強会への参加、資格取得を推進している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		・プライバシーマークを取得し個人情報の取り扱いルールを整備している。 ・新人研修及び定期的な研修で個人情報の取り扱い研修を実施している。																○		
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		・朝礼などで定期的に重要性を共有している。 ・定期的にコンプライアンス研修を実施している。																○		
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○		・新人研修で周知している。 ・毎年更新している事業計画に盛り込み説明会で周知している。 ・事業所へ掲示し周知している。									○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・外部研修や人事交流など、後継者候補となる人材へ学ばせ場を設けている。 ・資格取得推進のための報奨金制度を整備している。 ・後継への引継ぎ期間を十分に設けている。 ・作業、処理に関する工程表及びマニュアルを整備している。										○	○		○			○		